

会 議 録

1 会議名	第 1 回 南砺市図書館協議会
2 議題	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 委員の変更について</li> <li>2. 平成 28 年度図書館予算について</li> <li>3. 図書館の運営状況について</li> <li>4. 富山県内公立図書館の状況について</li> <li>5. 平成 28 年 3 月議会での図書館に関する質問について</li> <li>6. その他</li> </ol>
3 開催日時	平成 28 年 5 月 31 日 (火) 午後 3 時 30 分から午後 4 時 30 分
4 開催場所	南砺市役所井波庁舎 3 階多目的ホール
5 出席者	<p>南砺市図書館協議会委員 出席 10 名 / 全 12 名</p> <p>委 員：脊戸川康子、武田和一、中谷有秀、石黒公一、横山一乃、坂本博昭、高瀬英明、城寶マチエ、山本良江、山下美紀</p> <p>事務局：教育長、教育部長、生涯学習スポーツ課長、図書館長・副主幹・主査</p>
6 欠席者	山田清志、溝口秀勝
7 傍聴者	なし
8 議事内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開会 竹谷図書館長</li> <li>・開会あいさつ 武田会長、高田教育長</li> <li>・進行 武田会長</li> </ul> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 委員の変更について</li> <li>2. 平成 28 年度図書館予算について</li> <li>3. 図書館の運営状況について             <ul style="list-style-type: none"> <li>①利用状況、②蔵書の状況、③自主事業の概要</li> </ul> </li> <li>4. 富山県内公立図書館の状況について</li> </ol> <p>1～4 について事務局から配布資料により説明。各委員から質問や意見を求める。</p> <p>委 員：市内の人口は減少傾向だが図書館の利用は、ほぼ横ばいで推移しているが。</p> <p>事務局：県内の各図書館では、ここ 5 年間で 5～10% 利用が減少している状況の中で、横ばい・微増は南砺市のみである。ボランティアの方の協力をいただき読み聞かせ等のイベントを開催して幼児期からの図書館利用に力を入れている。</p> <p>また、H23 年度から幼稚園・保育園の年長児の希望者に図書館利用カードを卒園時にプレゼントしており、現在、小学校 5 年生までの児童の約 9 割がカードを持っており、その内 7 割が実際に使用している。南砺市はこのような働きかけで、横ばい・微増という状況であり、少子・高齢化という厳しい状況の中で、いかに現状の確保をするかが課題である。</p> <p>委 員：地域の各種組織・団体を活用し、親子や孫と一緒に図書館を利用するなど新たな図書館利用のアイデアや楽しい図書館のイメージづくりが大切。地域のコミュニケーションや子どもたちの健全育成につながると思う。</p> <p>委 員：幼児期には親子と一緒に絵本を読む習慣づくりが大切で、親子のきずな・ふれあい・コミュニケーションが絵本を好きになり、子どもの心を豊かにする。</p> <p>委 員：最近、図書館に父親（イクメンパパ）と来館したり、図書館の行事に参加する姿を見かけるようになり、良い事だと感じている。</p> <p>委 員：小学校の教科書で図書館の利用について学んでいるが、一部の小学校だけしか</p>

図書館訪問を実施していないのはなぜか。できれば全校で実施して欲しい。

事務局：毎年、図書館訪問を実施している小学校は合併前から継続して実施している。

図書館としては、学校からの図書館訪問は大歓迎であり、各小学校からの依頼により実施しているのが現状である。

委員：学校には学校図書館が有り図書を購入して、読書の指導を進めているが、図書館の方が図書が充実している。小学生の約9割がカードを持っている事を校長会で報告したい。

委員：私たちの読み聞かせグループでは、図書館のほか小学校へも行っており、今年から5年生にも読み聞かせをしている。高学年が対象となると選書の段階から自分たちも勉強しなければいけないと感じている。

委員：現在は図書館に行かなくても必要な情報が手に入る時代になった。図書館とは何のためにあるのか、集いの場や情報発信の場として図書館の役割があるように思う。

#### 5. 平成28年3月議会での図書館に関する質問について

事務局から配布資料により説明。当面、指定管理者制度は導入せず、現在の直営方式で運営すること等を報告。

委員：図書館はいろんな情報の山である。読書により知識を得て、過去・現在・未来の情報発信の場、まちづくりの場、子供達の居場所など地域の宝として図書館を位置付け守らなければならず、指定管理者制度はなじまないと思う。

#### 6. その他

事務局から配布資料により、中央図書館の7・8月の月曜開館、ねつおくり祭期間中の開館時間の延長について説明。

閉 会